

マルチカメラスイッチャー

CSW298

取付/取扱説明書

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- この取付説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本製品取り付け後も大切に保管し、必要な時にお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証について

- 付属の保証書に必要事項をすべてご記入ください。特に販売店印およびご購入日の記入がいない場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。
- ※保証期間はご購入日を含めて「1年間」です。
- ※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
- ※保証規定は保証書をご参照ください。
- ※保証書はいかなる理由があっても再発行いたしません。あらかじめご了承ください。
- ※本製品に貼付している封印シールをはがさないでください。はがした場合、保証期間に関わらず保証対象外となります。

保守部品の保有年数について

この製品は、補修部品の入手性、修理後の性能保証の観点から、修理対応期間(保守部品の保有年数)を製造打ち切り後、8年間に設定しています。
※修理対応期間は目安であり、実際の期間は若干異なる場合があります。修理対応期間(保守部品の保有年数)を終了している製品については、修理のご依頼をお受けできない場合があります。

内容物一覧

- CSW298本体 x1
- コントロールスイッチ x1
- 接続ハーネス x1
- エレクトロタップ x6
- オスギボシ x3
- メスギボシ x5
- オスギボシ用スリーブ x3
- メスギボシ用スリーブ x5
- ピン端子ケーブル(1m) x1
- 両面テープ(大/小) 各x1
- 取付/取扱説明書(本書) x1
- 保証書&ユーザー保証登録カード x1

注意事項の定義について

注意事項は「**危険**」、「**注意**」、「**重要**」に区分しており、それぞれの意味をあらわします。

危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
注意	守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

注意事項

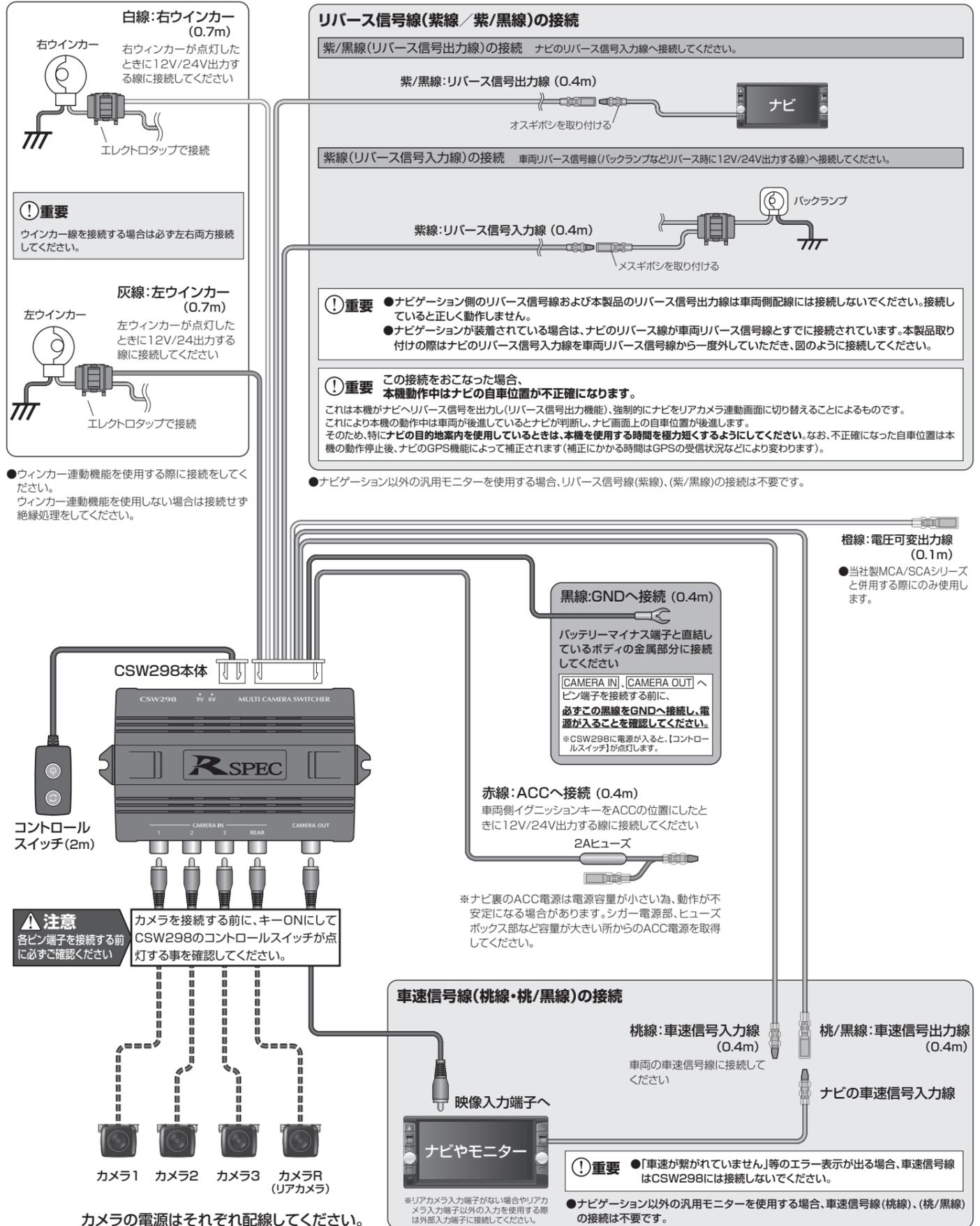
- 危険**
 - 取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。
- 注意**
 - 本製品の本体は必ず車内に設置し、水がかかる場所、水の溜まる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品が破損する恐れがあります。
 - 本体は必ず付属の両面テープで車両側に固定してください。
 - コネクタを外す際は、コネクタの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクタを無理に引っ張ると、コネクタやユニットが破損する恐れがあります。
 - コネクタを接続するときは、奥まで(カチッと音がするまで)確実に差し込んでください。
 - 配線部分は絶対に引っ張らないでください。断線や接触不良を引き起こすおそれがあります。
- 重要**
 - 本製品は、日本国内で車検を受けた車両専用設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取り付け、および日本国外での販売や使用を禁止しています。以上の内容に反する行為に対し、弊社は一切の責任を負いません。
 - 適合外の車両に接続した場合、本製品の保証はすべて無効となり、本製品に関するすべての事柄に対して弊社は一切責任を負いません。
 - 製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱業者でおこなってください。
 - 適合外の車両に対する装着に関するサポート、および製品本来の使用目的以外の使用に対する動作保証およびサポートは一切致しません。
 - 本製品を使用して発生した人身・物損事故、荷物などの盗難被害、車両の故障・破損・損傷などに関しての責任は一切負いません。
 - 本製品は車両の後退や縦列駐車などを安全におこなえるよう補助するためのもので、障害物に対する安全を保障するものではありません。車両移動の際は、必ずドライバー自身が障害物に対する安全確認をおこなってください。
 - 本製品の取り付けは、本書をよくお読みいただいた上でおこなってください。誤った配線の接続は車両の故障・破損やヒューズ切れなどが発生するおそれがあります。
 - バッテリーマイナス端子を外す前に、オーディオ機器などの設定内容をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。
 - 万が一、製品に初期不良があった場合には製品をお取り替えさせていただきますが、如何なる場合においても作業工賃などは一切お支払い致しません。
 - 本体・各ケーブルおよび配線類は、シートレールやペダル・ドアなどに噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には設置しないでください。製品破損やハーネス断線・ショートの原因となります。
 - カメラ映像の切り替わり時に一瞬画像が乱れる場合がありますが、故障ではありません。

仕様

●本体仕様		外形寸法 W110×H25×D70(mm) ※突起部含まず	
電源電圧	DC10~32V	映像入力	RCA端子4系統
重量	約109g※本体のみ	映像出力	RCA端子1系統
使用温度範囲	±0℃~+50℃	ヒューズ容量	2A
消費電流	約140mA以下 ※本体のみ(カメラ除く)		
●コントロールスイッチ仕様			
外形寸法	W18×H34×D9(mm)		
コード長	2m		

接続概要図

- 本機が接続できるカメラは最大で4台です。(リアカメラを含む)
- 各カメラ本体の車両への設置については各カメラの取り付け説明書をご参照ください。各カメラの配線及びケーブルの接続については本説明書をご参照ください。既にカメラが車両に装着・接続されている場合、配線およびケーブルの接続については本書にしたがい接続しなおしてください。
- 各配線の長さが足りない場合は、別途延長用に配線をご用意ください。
- 使用しない端子及び使用しない出力線は、必ず先端をテーピングして絶縁してください。



ご相談窓口

お電話 086-486-0442
【受付時間】
月曜日~金曜日 10:00~12:00 / 13:00~17:00
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)

メールでのお問い合わせ(PC)
<https://www.datasystem.co.jp/support/mail/>

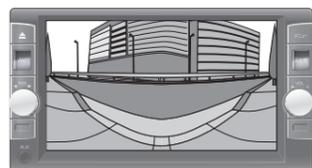
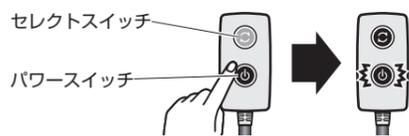
メールでのお問い合わせ(スマートフォン)
<https://www.datasystem.co.jp/sp/support/>

基本的な使いかた

■カメラ映像を見る(ワンタッチ映像出力)

1. パワースイッチを押すと本機の電源が入る

- セレクトスイッチが点灯、パワースイッチが点滅し、カメラ映像が映ります。



カメラ映像が映っている間はパワースイッチがゆっくり点滅します。

2. セレクトスイッチを押すごとに映像入力が切り替わる

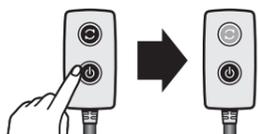
カメラ1→カメラ2→カメラ3→カメラR…の順で切り替わります。



●映像信号がないカメラ入力はスキップします。

3. パワースイッチを押すと、本機の電源が切れる

カメラ映像が消え、セレクトスイッチが点灯します。



●パワースイッチを押して本製品を動作させると、最後に選択したカメラ映像が映ります。

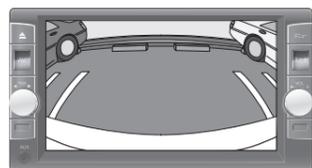
❗ 重要

- 優先度はリバース連動>ウインカー連動>車速連動>ワンタッチ映像出力
- ワンタッチ映像出力機能の作動中に電源を切った場合、次回エンジン始動時はワンタッチ映像出力機能が作動した状態で起動します。

■バック時にカメラ映像を見る(リバース連動)

1. シフトポジションを「R」にする

- パワースイッチがゆっくりと点滅し、カメラ入力R(リアカメラ映像)が映ります。



2. セレクトスイッチを押すと、映像入力が切り替わる

リアカメラ映像表示中でもセレクトスイッチを押すごとにカメラ1→カメラ2→カメラ3→カメラR…の順で切り替わります。



●映像信号がないカメラ入力はスキップします。

3. シフトポジションを「R」以外にすると、動作前の状態に戻る

- セレクトスイッチを操作して映像入力を切り替えた場合、もう一度シフトポジションを「R」にすると、必ずカメラ入力R(リアカメラ映像)が映ります。

❗ 重要

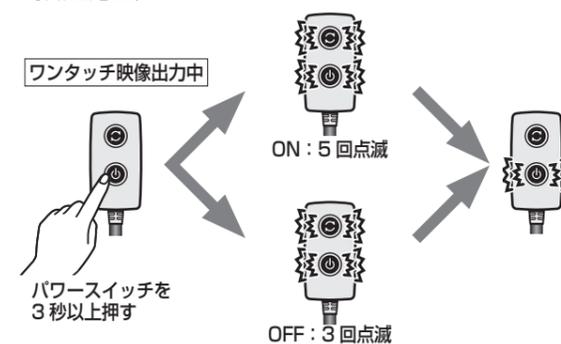
- リバース連動させたく無い場合にはリバース信号入力(紫線)を接続しないでください。
- 優先度はリバース連動>ウインカー連動>車速連動>ワンタッチ映像出力

便利な使いかた

■車速連動(工場出荷時:OFF)

ワンタッチ映像出力中に車速が15km/h以上になるとカメラ映像からナビ画面に戻り、10km/h以下になると自動的にカメラ映像を表示させる機能です。

●設定方法

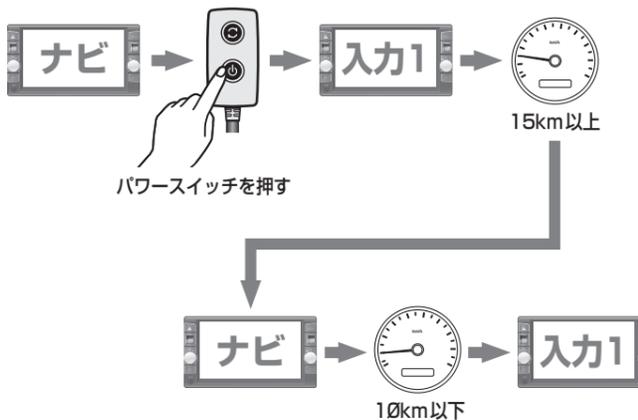


●車速パルスの設定

車種によって車速パルスが異なりますので、車両の車速パルスに合わせて設定用ディップスイッチを変更してください。取り付けた車両の車速パルスについては、車両整備資料などでご確認ください。

車速パルス	2パルス	4パルス	8パルス	16パルス
スイッチ1	ON	OFF	ON	OFF
スイッチ2	OFF	OFF	ON	ON

●動作例



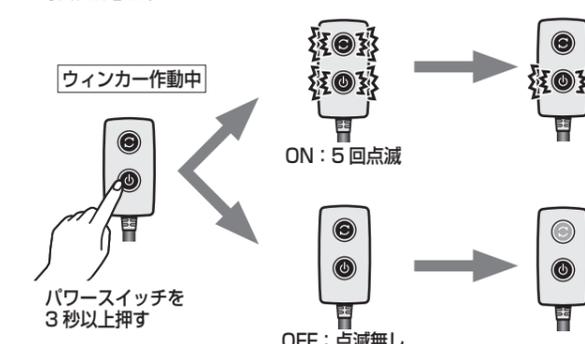
❗ 重要

- ワンタッチ映像出力作動中に作動させることができます。
- スイッチ操作はワンタッチ映像出力モードと同様に動作します。
- 車速連動作動中(15km/h以上でカメラ映像が消えている時)に、パワースイッチを押せば映像を出力させることができます。

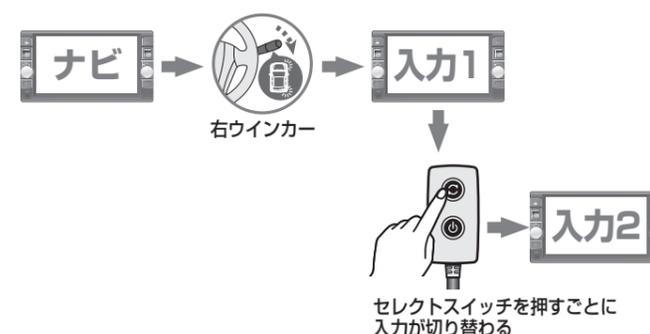
■ウインカー連動(工場出荷時:OFF)

ウインカーに連動して設定したカメラ映像を表示させる機能です。

●設定方法 左右独立して設定が可能です。



●動作例



❗ 重要

- ウインカー線を接続していないと動作しません。
- ハザードでは動作しません。
- 表示される映像は工場出荷時は「入力1」です。
- セレクトスイッチで表示する映像の切替が可能です。変更以降、ウインカー連動で表示される映像は、前回表示していた映像です。
- 優先度はリバース連動>ウインカー連動>車速連動>ワンタッチ映像出力

故障かな?と思ったら

症状	確認してください
正常に動作しない	●リセットをおこなって再設定してください。
パワースイッチを押しても映像が表示されない(ワンタッチ映像出力)	●エンジンを始動した状態で、本機のスイッチは点灯していますか? 点灯していない場合は電源線の接続、配線をご確認ください。 ●パワースイッチを押した後、点灯からゆっくりした点滅に変わらない場合はご相談窓口までお問い合わせください。 ●ナビゲーションの画面は切り替わっていますか? 切り替わっていない場合はリバース信号入力線と出力線の接続をご確認ください。
リバース連動が動作しない	●リバース(R)時にパワースイッチは点滅していますか? 点滅していない場合はリバース信号入力線[紫線]の接続をご確認ください。 ●リバース(R)時にナビゲーションの画面が切り替わらない場合にはリバース信号出力線[紫/黒線]の接続を確認すると共にナビゲーションの設定もご確認ください。
ウインカー連動が動作しない	●接続ハーネスのウインカー線(白線・灰線)は正しく接続されていますか? ●工場出荷時はOFFに設定されています。ONに設定してください。
カメラ画面のガイドラインを消したい(ラインが重複して見難い)	●モニター(ナビゲーション)の説明書に従ってガイドライン表示をOFFにしてください。

工場出荷時の状態に戻す(リセット方法)

パワースイッチとセレクトスイッチを両方押しながら、エンジンをかける



- リセット後は各機能の設定が以下の状態に戻ります。
- ワンタッチ映像出力 映像:OFF 映像設定:入力1
- 車速連動 設定:OFF
- ウインカー連動 設定:OFF 映像設定(左/右):入力1